

# ToWN 企画ウォーキング (11月16日 火曜日 遠出) 見どころ案内

## 「善福寺川中流を歩いて紅葉の太田黒公園へ」 8.7Km

参加費:一般 500円 (年間定額参加の方は除く) 9時30分 方南町駅 (出口2) 集合  
※年間定額参加についてはスタッフにお尋ねください

当日の実施有無等の状況については、右下の ToWN QR コード (掲示板) で、朝7時以降に確認できます!!

### 《善福寺川》

杉並区の善福寺公園内にある善福寺池に源を発する。善福寺池の水源とされる**漣の井**はさらに0.8km上流にあり、杉並区が設置した案内表示では源流からの距離 (合流地点まで11.3km) を用いている。

杉並区を北西から南東に貫くように流れ、中野区の地下鉄丸ノ内線中野富士見町駅 (中野検車区) 付近で神田川に合流する。住宅地の低地を流れる河川であり、古くから氾濫する川として知られる。水害対策として、昭和50年代に第6まで整備された和田堀公園調節池を、2021年度完成予定で大幅拡充工事中のほか、下流域は各所に水位計と警戒水位で自動発報する防災警報、遠隔監視用のカメラが設置され、土嚢や土嚢用の土砂が常備されている。

ほぼ全域で、河川沿いに両岸で緑道が整備されており、下流域のほとんど (全長約4.2km) は、川沿いに整備された都立善福寺川緑地 (神通橋 4.6km~白山前橋 6.9km) と都立和田堀公園 (白山前橋~済美橋 8.8km) の中を流れる。都市化とともに水量が激減し、昭和50年頃から上流部にはほとんど水が流れていなかったが、都の清流復活事業により千川上水へ通されていた下水高度処理水を、善福寺池からの流出地点にあたる美野山橋のたもとへ送水し、有効活用を図ったことにより、水量が真冬の渇水期でも確保されたため魚類の繁殖が可能となり、コガモやヒドリガモ、コサギといった水鳥に加え、カワセミも見られるようになった。



### 《済美公園》



### 《和田堀公園》



### 《西田橋付近の流れ》



### 《ヒコーキ広場》



### 《かりん広場》



### 《太田黒公園》

音楽評論家であった故・大田黒元雄氏の邸宅跡を整備して、1981年に開園した「太田黒公園」。広大な敷地内にある回遊式庭園は見事な景観で、もみじが色づく季節にはいっそうその美しさが増します。ドビュッシーなどの西洋音楽の普及に努めた大田黒氏の仕事場も、レンガ色の記念館として残っており、彼が愛用したピアノや蓄音機が展示されています。

太田黒公園の見どころのひとつが大きなイチョウ並木。正門を入ると、まっすぐ伸びる園路には石畳が敷かれていて、両脇には樹齢100年を超える大イチョウが並びます。紅葉の時期には見事な黄金色に染まり、ライトアップされる夜には、どこか儼かな雰囲気演出してくれます。



左のQRコードから、善福寺川に架かるすべての橋の名前の由来と、画像を見ることができます。



次回予告: 12月18日 (土) 「初冬の皇居東御苑と北の丸公園を歩く」 6.1Km  
有楽町線 桜田門駅 (出口3) 9時30分 集合 お待ちしています!!

問い合わせ先: ToWN 事務局 尾崎 裕 090-2423-1461



ToWN QR